

特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会認定
トレーニング指導者養成校・養成機関 対応科目単位修得・修得見込証明書

特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会 理事長 殿

下記の者は、特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者養成校及び養成機関対象
認定試験の受験にあたり、所定の対応科目の単位を修得(または本年度修得見込み)であることを証明します。

受験者氏名: 協会 花子

記入日 : 西暦 20●●年 ●月 ●日

養成校・養成機関名: 日本トレーニング指導者大学

学部・学科・コース名(任意): トレーニング指導学部 指導者学科

担当者名: 日本 太郎



※

事務担当者名: 同上

※

科目名	対応する科目または講習科目	単位修得状況
体力学総論	体力学	済見込
機能解剖(1)上肢	機能解剖学	済見込
機能解剖(2)脊柱と胸郭	機能解剖学	済見込
機能解剖(3)骨盤と下肢	機能解剖学	済見込
バイオメカニクス(1)基礎理論	(バイオメカニクス、身体運動学)	済見込
バイオメカニクス(2)スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス	(バイオメカニクス、身体運動学)	済見込
運動生理学(1)呼吸循環器系・エネルギー代謝と運動	生理学	済見込
運動生理学(2)骨格筋系・神経系・内分泌系と運動	生理学	済見込
運動と栄養(1)基礎理論	スポーツ栄養学	済見込
運動と栄養(2)スポーツ選手の競技力向上と栄養	スポーツ栄養学	済見込
運動と栄養(3)一般人の健康増進と栄養	スポーツ栄養学	済見込
運動と心理(1)基礎理論	スポーツ心理学	済見込
運動と心理(2)スポーツ選手の競技力向上への活用	スポーツ心理学	済見込
運動と心理(3)一般人の健康増進への活用	スポーツ心理学	済見込
運動と医学(1)救急処置法	(救急処置法、スポーツ医学)	済見込
運動と医学(2)スポーツ選手の整形外科的傷害と予防	スポーツ医学	済見込
運動と医学(3)生活習慣病とその予防	病理学	済見込
運動指導の科学	(体育科教育法、コーチング理論)	済見込

科目名	対応する科目または講習科目	単位修得状況
トレーニング	<p><記入に際して></p> <ul style="list-style-type: none"> ●科目対応表に準じた授業名または講習科目名をを記入し、「済・見込」どちらかに○をしてください。 ●1科目につき複数の授業が認定されている場合は、いずれか1つの授業の単位修得(または受験年度に修得見込)で問題ありません。 <p>例) 科目対応表の「対応する科目または講習科目」が 体力学、トレーニング理論 とされている場合、「体力学」のみの単位修得でも可 (バイオメカニクス、身体運動学) と複数の授業が括弧で囲まれている場合は括弧内のすべての 単位修得が必要</p>	
筋カトレ		
パワー向 作成		
有酸素性 ングの理		
スピード向 作成		
ウォーム レーニン		
特別な対 ム		
傷害の受 ログラム		
筋カトレ		
パワー向		
有酸素性 ングの実		
スピード向		
ウォーム レーニン		
トレーニング効果の測定と評価の実際	測定評価論	済見込
測定データの活用とフィードバックの実際	測定評価論	済見込
トレーニングの運営	スポーツ法学	済見込
運動指導のための情報収集と活用	(運動指導論、スポーツ情報処理、統計学)	済見込

※担当者名記入欄について: 担当者欄は本紙作成者(責任者)名をご記入ください。事務担当者として登録されている方が本紙を作成された場合は、事務担当者欄は「同上」(記名・捺印は担当者欄のみ)で可